

渡 島 大 島

札幌管区气象台
地域火山監視・警報センター

○火山活動評価

火山活動は静穏に経過しており、噴火の兆候は認められません。

○噴火警報・予報の状況（2021年7月～2022年6月）

2021年7月以降の発表履歴	現在の警報・予報（キーワード）
変更なし	噴火予報（活火山であることに留意）

○2021年7月～2022年6月の活動概況

・噴気など表面現象の状況（図1～2）

2021年9月2日に実施した上空からの観測（国土交通省北海道開発局の協力による）では、山頂部の寛保岳（中央火口丘）及びその周辺に噴気は認められず、地形や植生にも特段の変化はありませんでした。また、赤外熱映像装置による観測では、寛保岳の火口南東側内壁にこれまでと同様の弱い地熱域を確認しました。



図1 渡島大島 島全体（左上）及び寛保岳（右上・右下）の状況
左上：南側上空（①）から撮影 右上：北東側上空（②）から撮影
右下：南西側上空（③）から撮影

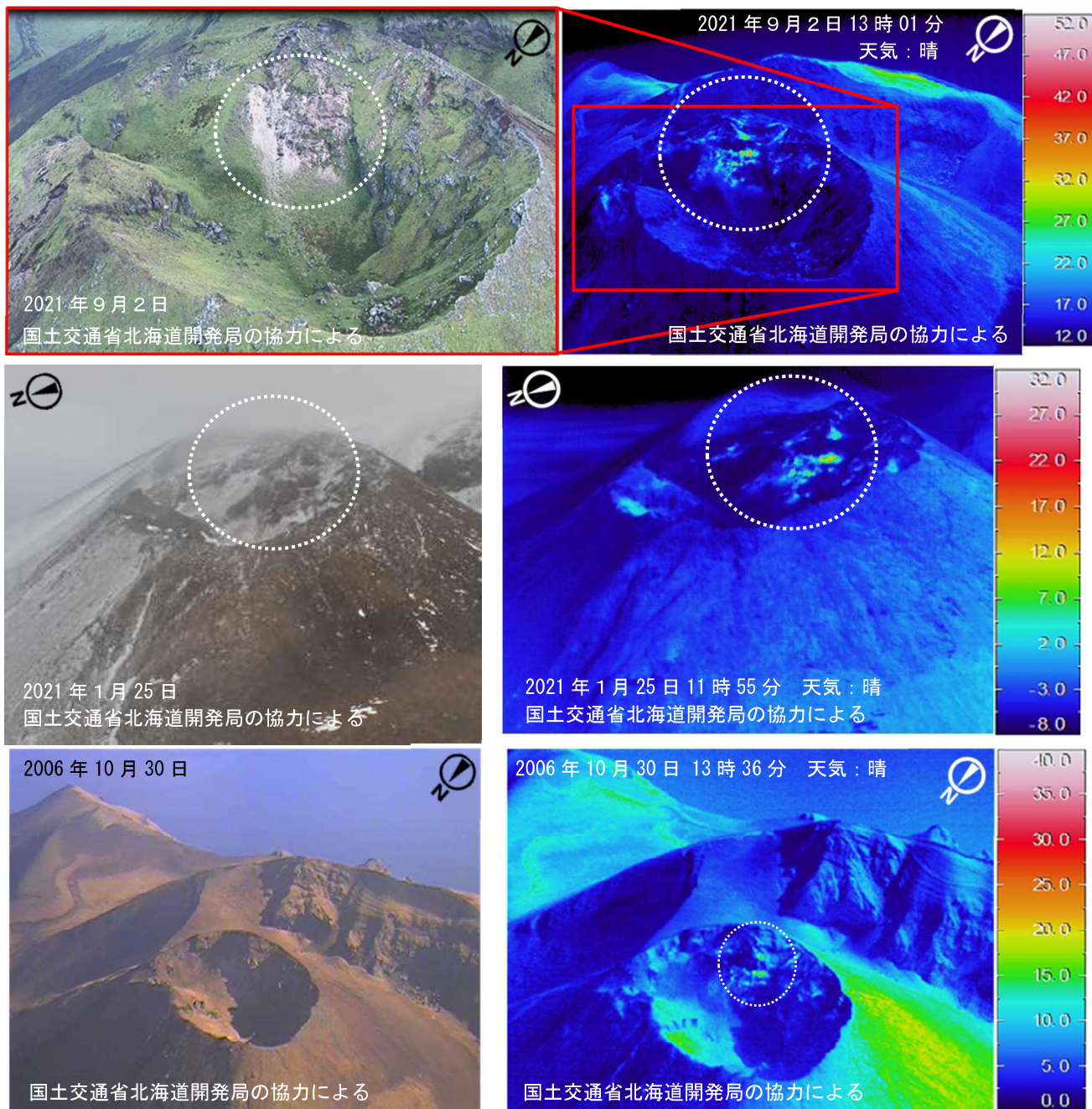


図2 渡島大島 赤外熱映像装置による寛保岳
山頂火口の地表面温度分布

上段：北西側上空①から撮影
中段：北西側上空②から撮影
下段：北西側上空③から撮影

- 寛保岳の南東側内壁に見られる地熱域（白い点線で囲まれた領域）の地表面温度分布は、2019年の観測では日射の影響で不明瞭でしたが、2021年1月と9月の観測では前回地熱域の確認された2006年の観測と比べて特段の変化はありませんでした。

